

向けての提言 社会科 非婚者 研究 に 向けての 提言

Never-married as a field of research for social sciences. A proposal.



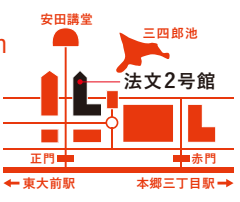
2023年

10/17 (火) 18:00-20:00

入場無料・事前登録なし

東京大学本郷キャンパス
法文2号館2階 文学部教員談話室

- 講演者：ロマン・ユレ (Romain Huret, フランス社会科学高等研究院学長・教授)
- 題目：非婚者の社会科学研究に向けての提言 (Never-married as a field of research for social sciences. A proposal.)
- 言語：英語 ■ 司会：中野耕太郎 (東京大学教授)
- 主催：東京大学西洋史学研究室
- 共催：東京大学大学院人文社会系研究科
東京大学アメリカ太平洋地域研究センター
- 問い合わせ先：長井伸仁 (nagain@l.u-tokyo.ac.jp)



ロマン・ユレ
Romain Huret

1972年生。専門はアメリカ現代史で、著書にAmerican Tax Resisters (Harvard University Press, 2014)、Les millions de Monsieur Mellon (La Découverte, 2023)がある。現在、アメリカ合衆国の非婚者についての著作を執筆中。フルブライト奨学生としてヴァージニア大学にて学んだのち、フランス社会科学高等研究院 (EHESS) で博士号取得。アルトワ大学とリヨン第2大学で教鞭を執り、2014年に社会科学高等研究院の教授に就任、2022年より学長を務める。